



酪農情報



第4号

発行日：平成18年4月25日

発行元：バイオ科学株式会社

☆ 酪農家紹介（徳島県 K牧場さん）

“酪農サバイバル時代で勝ち抜くために”

乳製品の消費低迷時代へ突入した今、良質な乳生産者のみが生き残る！

1. 作業人数：3人
2. 頭数：35頭（搾乳頭数：30頭、乾乳頭数：5頭）、繁殖8頭
3. 乳量：約28kg/日/頭
4. 乳肝の使用期間：平成17年6月～現在に至る：継続中
5. 乳肝の使用ステージ：全頭給与
6. 乳肝の給与量：全頭50g給与
7. 給与方法：トップドレス（配合の上にふりかけ）

ーバイパスサプリ乳肝(ミルク) を使ってみてー

1. 乳中体細胞数が減少！（約80万/ml ⇒ 約30万/ml）
2. 乳量の増加（23kg/日 ⇒ 28kg/日）
3. 繁殖成績が改善。
4. 事故率の減少。

バイパスサプリ乳肝(ミルク) の効果を実感！

「乳肝」を使用する前までは乳中体細胞数と繁殖成績が悪く、長い間、経営状態の低迷が続いていました。そのような時期に営業マンの熱心な薦めがあって「乳肝」を採用する事にしましたが、今まで添加剤を試して効果が感じられた事が無かったのであまり期待していませんでした。しかしながら、「乳肝」を給与して4~5ヶ月後に牛の状態を改めてみると、乳中体細胞数が激減（80万⇒30万以下）して、牛の状態もだいぶ良くなっている事がはっきりと実感できたのです。

「乳肝」使用前は乳房炎の牛を治療してもすぐに再発していましたが、乳房炎の治療に加えて「乳肝」を給与することにより、乳房炎の再発防止ができています。畜産試験場の先生も劇的な変化に大変驚かれています。

今後も衛生・栄養管理に気を配り、さらにもう一步上の経営を目指して頑張りたいと思います。

—これからの目標—

“酪農経営の基盤となる飼養管理技術を習得し、親から子へ！”

これからの目標は、安心・安全な乳生産ができるような飼養管理技術を習得し、息子夫婦に受け継いでもらう事です。以前に比べて乳質に厳しい時代へと変化した今、飼養環境・栄養管理を徹底していなければ酪農経営が難しくなります。息子夫婦が安心して経営できるような基盤を作って引退したいと思います。

～「バイパスサプリ」シリーズ新商品のご案内～

●バイパスサプリ乳肝プラスC

乳牛は、外気温度が19℃以上になると暑熱対策が必要といわれるほど暑さに弱い動物です。また、暑熱により出荷乳量が減少した時点で初めて暑熱の影響に気付かれる方が多いのですが、その時点ではすでに乳牛の体温は上昇しています。発見と対策がさらに遅れ、高体温が持続してしまうと、発情兆候の微弱化・発情回帰の消滅などの繁殖障害や免疫力低下により乳房炎などの感染症が発症し、夏バテ症状は経営を圧迫する最大の被害になる事があります。

そこで、搾乳牛の夏バテ対策用サプリメントとして、「乳肝」にバイパスビタミンCを配合した製品「乳肝プラスC」を発売しました。搾乳牛は特に産乳時の発熱と夏季の高温で免疫力が極端に低下していますので、飼養環境と飼料には十分注意が必要です。免疫力増強効果のあるビタミンCが吸収しやすいようにバイパス処理していますので、夏バテ防止にご期待ください。

バイパスビタミンC剤の給与試験結果

試験先：徳島県畜産試験場

試験方法：A群・B群のクロスオーバー（給与・無給与）

試験期間：平成17年7月～9月

給与量：100g/日・頭

試供牛：7頭

給与試験結果

- ① 暑熱ストレスの軽減（呼吸数緩和・肝機能正常化）
- ② 暑熱ストレスによる乳量低下防止（約1kg）
- ③ 感染症の発生を軽減（乳中体細胞数の維持）



ホームページアドレス

<http://www.bioscience.co.jp/>

本社・工場	徳島県阿南市那賀川町工地 246-1	TEL:0884-42-3090
札幌営業所	北海道札幌市東区北 31 条東 16-2-2	TEL:011-786-8399
帯広営業所	北海道帯広市西 6 条南 6-3 ソ社ビル 5F	TEL:0155-25-0002
福島営業所	福島県伊達市舘ノ内 38-44	TEL:024-584-2808
関東営業所	栃木県宇都宮市御幸町 44-1	TEL:028-663-1129
阿北営業所	徳島県板野郡上板町七条字古町 54-1	TEL:088-694-6282